



とちぎ結婚支援センター 結婚相談員からの ワンポイントアドバイス！

**写真の印象は、自己アピールの
重要なポイントです**

小山センターが開設してからまだ日が浅いですが、まだ見ぬお相手を探すのに、年齢・趣味・職業・収入等のこだわりにプラスして、写真はその方をイメージするのに重要な点になっています。

自己アピールする写真のはずが、実物の方が良いのに損をしているなと思う方をお見受けします。

温かい家庭と共に築くお相手を意識しながら、微笑んだ写真を一枚加えてみては如何でしょうか。



<https://www.msc-tochigi.jp/>

とちぎ結婚支援センター

検索

とちぎ結婚支援センターは、結婚を誠実に希望する独身男女に出会いの場を提供するため、とちぎ未来クラブが設置した結婚支援のための公的センターです。

「とちぎ結婚支援センター小山」 がオープンしました！

とちぎ結婚支援センターはおかげさまで1周年。昨年11月22日の「いい夫婦の日」に合わせて小山センターもオープンし、ますます便利になったとちぎ結婚支援センターをご利用ください。



■ ■ ■ 《小山センターご利用時のご注意》 ■ ■ ■

予約が必要です

とちぎ結婚支援センター小山のご利用にも事前予約が必要です。センターホームページで来所予約を行ってください。



開所時間を ご確認ください

宇都宮センターと小山センターの開所日時は異なりますので、事前にご確認ください。



ご提供サービスは 同じです

宇都宮、小山の両センターとも同じシステムでつながっています。マッチングサービスの内容も同様ですので、安心してご利用ください。



宇都宮センター
TEL. 028-688-0880
FAX. 028-688-0881

宇都宮市大通り2-1-5明治安田生命宇都宮大通ビル6階
開所時間：月～金曜 11:00～20:00
土・日曜・祝日 9:00～18:00
休業日：お盆、年末年始

小山センター
TEL. 0285-38-7213
FAX. 0285-22-7211

小山市中央町3-7-1ロフレ6階
開所時間：月～金曜(水曜除く) 11:00～19:00
土・日曜・祝日 10:00～18:00
休業日：水曜、お盆、年末年始

積極的に出会いの機会を 求める一歩を踏み出す



若い世代を取り巻く環境を見据え、社会が多様化しているという状況を理解した上で結婚支援をしていく必要があると思います。「なかなか結婚できなさい」と悩みを抱えている人には「なぜ結婚できないと思うのか？」と耳を傾け、寄り添うことが大切ではないでしょうか。そうしていくことで、本人のメンタル的問題やコンプレックス、仕事などいろいろな要因が浮かび上がり、支援をしていくことが求められる感じています。今世の中は価値観もさまざまです。結婚においても例外ではありません。これまで、結婚は自然とするものだと考えられてきましたが、結婚は選択する時代に入っています。では、結婚はお世話をされる側が頑張つて、本人が結婚に前向きな意識がなければ仕方がありません。そのためには、本人の恋愛感情をどうやって育てていいくかも重要です。学生時代など若い世代からの「男女が恋愛につながり合う場づくり」なども今後必要になってしまいます。それが自分らしさを求めて幸運だかもしれません。そのためには、私たち人間は幸せを感じたいです。

NPO法人全国地域 結婚支援センター

(P-Co(ピコ)ネット)代表
結婚支援アドバイザー
板本 洋子さん

いります。そのためには、

自分の日常を点検し、自分から真剣に相手を探し求めていかないと出会いの機会は本当にできません。ですので、とちぎ結婚支援センターが行うマッチングサービスの活用や、スタイルになつているような気がします。そのような自分の日常を点検し、自分で開催されている出会いのイベントへ参加するなど、結婚への意識が高まっている方がいるところへ出かけてみることで、各地で開催されています。今若者は仕事中心の生活で、仕事とプライベートの区別がつかないライフスタイルになつていています。そのためには、パパ活成功への第一歩だと思います。

仕事で東北地方に出張したときに聞いたことがあります。大学進学を考えるとき、首都圏よりも栃木県内の大学を希望する人も少なくないとありました。地方都市としての魅力がある生活してみたいと若い人が思えるようだと思われます。栃木県に住みたい、生活してみたいために、若き人が思えるような環境づくりも進めれば、若い人の結婚意欲も自然と高まっていくのだと思

います。せをつかむため、共に乗り越えていくことを思える相手があれば、それが結婚につながるのだろうと思ひます。一緒にいたいという気持ちを作っていくことが重要です。私はこれまで37年間、結婚支援活動をしてきましたが、婚活に成功している人は男女が集まる場所に、積極的に出会いの機会を求めて行っています。今若者は仕事中心の生活で、仕事とパパ活の区別がつかないライフスタイルになつていています。そのためには、パパ活成功への第一歩だと思います。

うと思える相手がいれば、それが結婚につながるのだろうと思ひます。一緒にいたいという気持ちを作っていくことが重要です。全国と同様に栃木県内でも未婚率が上昇傾向にあります。結婚離婚が進行しているように思われるがちですが、実は独身者の約9割は結婚願望があり、女性・結婚などをテーマに講演活動やワークショップ等を開催し、実際の婚活や結婚支援ににおいてどのような活動を行つたらいいか悩む方は多いかもしません。本特集シリーズの最終回は、2011年にNPO法人全国地域結婚支援センターを設立し、行政や団体等などに対し「地域・若者・家族・女性・結婚」などをテーマに講演活動やワークショップ等を開催した「とちぎマリッジサポートキャンペーン」を行つたボイントをお聞きしました。板本洋子代表に婚活成功に

私たちも、VERY GOODな出会いを応援しています

TOYOTA WOODY YOU HOME

アリババ

RGB

E&C 株式会社
愛媛電算

Villa dea Mariges

株式会社
GOHO 五光宇都宮店

RAD/ロ BERRY
compass point
株式会社コンパス・ポイント

栃木県商工三団体協議会

JAエルサポート

ミルクの国とちぎ
栃木県牛乳普及協会

**UTSUNOMIYA
TOBU HOTEL
GRANDE**

CRT 栃木放送

Floración

(有) ワイテック

明治安田生命

下野新聞社

企画・制作:

下野新聞社営業局



順不同